



ギフチョウ



ウスイロヒョウモンモドキ

親子向け環境問題講演会

みんなで学ぶ!

絶滅危惧種

のはなし



マルコガタノゲンゴロウ

参加費
無料

お申し込みは裏面を
ご覧ください



ツシマウラボシシジミ

祝
木

2025
3月20日
13:30~15:30

日本の昆虫たちは今…
昆虫を守るための取り組み

せいそくいきがいほぜん
「生息域外保全」という言葉をご存じでしょうか?もともといた生息地の破壊や、乱獲によってその場所で絶滅しそうになってしまった生物を守るための取り組みのことです。そんな取り組みを最前線で実施している箕面公園昆虫館の館長さんたちにお話ししていただきます。生物をたたえ、自然をいつくしむ日とされる春分の日にみんなで絶滅危惧種や大阪からいなくなってしまった昆虫たちについて考えてみましょう!

会場

ハートンホール日本生命御堂筋ビル 12階 ビオラ
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目2-4日本生命御堂筋ビル 12F

アクセス

地下鉄御堂筋線心齋橋駅 >>> 3番出口から徒歩約2分

主催

一般財団法人環境事業協会

「昆虫からみえてくる環境変化」と「絶滅危惧種の昆虫を守るための取り組み」 講演会のテーマ

箕面公園昆虫館 館長

中峰 空
なかみね ひろし

- ・1971年奈良県吉野郡生まれ。
- ・2017年より箕面公園昆虫館館長。
- ・専門は昆虫分類学。
- ・好きな生き物はハウネンエビ。
- ・好きな鉱物は菱形十二面体の灰鉄石榴石。
- ・好きな音楽はゴシックメタルと暗いプログレ。
- ・博士(農学)。

最近アミメカゲロウ目
カマキリモドキ上科を中心に研究中。



講演内容

昆虫化石のお話

昔、大阪にいたが
今はなくなってしまった
昆虫の話



ツシマウラボシシジミを
はじめとした
生息域外保全のお話

箕面からなくなってしまった
ギフチョウのお話

講演内容

箕面公園昆虫館 副館長

清水 聡司
しみず さとし

- ・1968年大阪府生まれ。
- ・箕面公園昆虫館副館長。
- ・1992年より箕面公園昆虫館で蝶飼育担当を務めた後、群馬県立ぐんま昆虫の森、足立区生物園を経て2017年より現職。
- ・NHKラジオ「子ども科学電話相談」昆虫担当回答者。
- ・著書に「ふしぎな昆虫の世界」repicbook、「かんたん識別！身近なチョウ」文一総合出版(共著)。



お申し込みについて



オンラインで左のQRコードから
申し込みページにアクセスして必要情報を
記入してお申し込みください。

(一財)環境事業協会HP申し込みフォーム

対象

内容は小学生向けにわかりやすくしていますが、
興味があればどなたでもお申し込みください。
※小学生は必ず保護者の方と一緒に申し込みください。

申し込み締切 **3/14(金)まで**

定員

定員**50名程度** 先着順・事前予約制
※定員に達し次第受付を終了します。

タイムスケジュール

- ◆ 13:30 箕面公園昆虫館 副館長 **清水 聡司**
前半 40分程度
・ツシマウラボシシジミをはじめとした
生息域外保全のお話
・箕面からなくなってしまった
ギフチョウのお話
- ◆ 14:10 休憩 約10分
- ◆ 14:20 箕面公園昆虫館 館長 **中峰 空**
後半 45分程度
・昆虫化石のお話
・昔、大阪にいたが
今はなくなってしまった昆虫の話
- ◆ 15:05 質疑応答 約20分
- ◆ 15:30



お問い合わせ 一般財団法人環境事業協会 親子向け講演会係
TEL 06-6121-6407 (9:00~17:30 [土・日・祝]は休業)

諸注意 警報発令時及び災害発生時は中止する場合がございます。ご了承ください。

同意事項
・HPに記載の【個人情報に関する取扱いについて】を一読し同意します。
・安全を確保するため、当協会スタッフや現地スタッフの指示に従い行動します。
・当日はスタッフが記録・報告書作成・広報活動に使用する写真を撮ることに承諾します。

